

2020年11月土浦市における covid-19 アウトブレイクの感染源と対応(公表版)

令和2年度地域保健総合推進事業 新興感染症対策班(井澤班 全国保健所長会協力事業)
茨城県土浦保健所 緒方剛

導入・方法

茨城県土浦市では2020年10月には covid-19 感染は2例のみ確認されたが、11月になって感染例が増加し、地域における大規模な covid-19 のアウトブレイクが発生し、国の設定するレベル4(人口10万人当たり週間感染者数30例以上)に達した。土浦保健所では、感染者への入院措置・療養による隔離、積極的疫学調査、接触者および地域における SARS-CoV-2 検査増大を図り、月末にはレベル2前後となった。本報告の対象症例は、茨城県土浦市に在住する covid-19 感染者であって、2020年11月において土浦保健所が確認したものである。患者の性年齢分布、感染伝播の状況、感染の疫学的リンクにおける初発患者の感染状況を計算した。

結果

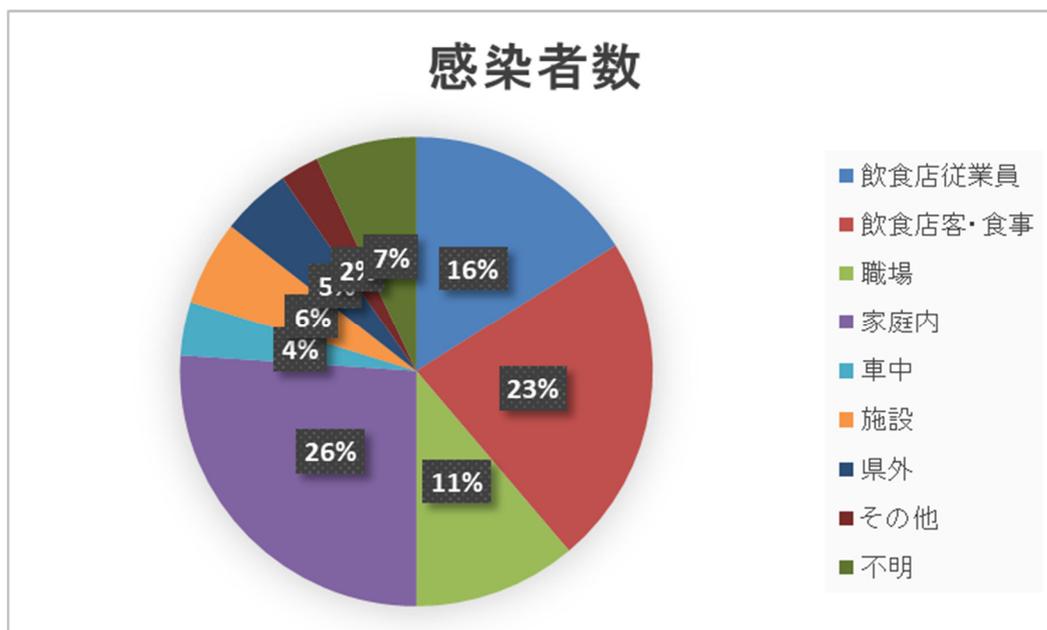
土浦保健所は2020年11月において、188例の茨城県土浦市に在住する covid-19 感染者を確認した。

表1 2020年11月に確認された土浦市在住の性年齢別感染者数

年齢	男	女	総計
0-9	2	0	2
10-19	5	10	15
20-29	18	17	35
30-39	10	11	21
40-49	23	18	41
50-59	26	11	37
60-69	12	6	18
70-79	5	6	11
80-89	3	4	7
90-	1	0	1
総計	105	83	188

93%で感染が起こった状況が推定された。推定された状況は、家庭内、飲食店の客または食事、飲食店従業員、職場、施設、県外の順に多かった。(表2) 11月前半では飲食店の客または食事、飲食店従業員を合わせて64%であったのに対し、11月後半では家庭内および職場を合わせて46%であった。

表 2 2020 年 11 月に確認された土浦市在住の感染者の推定された感染の状況



全ての感染者を、把握された疫学リンクにおける最初に発症した患者についての推定された感染の状況によって、分類した。全感染者に対して、飲食店の従業員または客が初発患者である感染者が 59%を占めた。(表 3)

表 3 2020 年 11 月に確認された土浦市在住の感染者の疫学リンクにおける初発患者の推定された設定別の感染者数

初発患者の感染状況	感染者数	感染者割合 (%)	初発日
飲食店	111*	59.0	10月27日
県外	35	18.6	
運転代行	9	4.8	11月8日
不明	33	17.6	
計	188	100.0	

考察

11 月前半においては大半が飲食店または会食に関連している一方、後半には家庭、職場に感染が広がっており、これまでの知見と一致した。感染リンクの源となる初発患者という点からも、6 割が飲食関連であり、この抑制が最も重要と考えられた。一方、約 2 割では初発患者の県外における感染が推定され、地域における感染者が少ない地域においては人の移動も重要と考える。地域における感染拡大防止および経済との両立のためには、外食・会食に対する感染対策の推進と、積極的疫学調査および低い検査陽性率の維持が重要と考える。